



妙円寺2区3区高齢者クラブ「妙寿会」 (日置市)

発表者：松 元 徹 氏

会員加入増強運動と地域活動について

妙円寺団地は日置市の中心地域に位置する伊集院町の西北の高台にあり、2,147世帯、5,988人が居住しています。私の2区には347世帯839人が居住し、高齢者クラブ会員は124人（男64人女60人）という大きな組織で、会員の地域活動や福利厚生・加入促進に精力的に取り組んでいます。

妙円寺地区住民も入居以来30年以上が経過し、若年層は減少し高齢者比率が増加傾向にあります。高齢者クラブ会員数は減少する、高齢者クラブへの加入要請に応じてくれない、役員の引き受け手も見つからない、そして後継者の育成ができない現状がありました。

そこで、平成26年度は自治会を中心に高齢者クラブの強化・充実に取り組み、自治会の総会で「70歳以上の高齢者部への所属」が承認されました。それを受けて、4月から60歳以上の全地域住民に、高齢者クラブ加入の文書を自治会や妙寿会役員等の手で配布しました。その結果57人の新規加入があり、会員数は68名から一挙に124名という大きな高齢者クラブとなりました。

地域活動として、「妙円寺団地見守り隊への参加呼び掛け」「学校との交流」「子供会や育成会との協働・交流」等に積極的に取り組んでいます。

平成27年度も、昨年に引き続き自治会と連携を取りつつ、福利厚生と健康づくり、幸せづくりそして加入促進に努力していきたいと考えています。

次に妙寿会の活動の一部を紹介します。

誕生会

6月21日、28名の参加で第1回目の誕生会を開催しました。

この活動は女性部の企画により高齢者クラブの組織拡大や会員の健やかな長寿を目指し、年4回実施し、今回の内容は、食事会・花の贈呈・歌カラオケ・踊り等の披露・ビンゴゲームで、最後に全員で輪になって踊りました。新会員からは、加入により友達もできて楽し

かったという声が聞かれました。

社会奉仕活動

9月20日、7時から8時まで妙円寺地区公民館・近隣ストア一周辺・妙円寺中央公園一帯の清掃活動を実施しました。

昨年は25人が参加し、空き缶・空き瓶・ビニール製品類・一般ごみ等を回収しました。



学校との交流

毎年3回、妙円寺小学校の計画の下、4年生（80人）の総合的な学習の時間に、昔の遊びについて話したり、グラウンド・ゴルフをしたりしながらの学校との交流に取り組んでいます。

平成26年度も二世代間交流として、1回目は5月にグラウンド・ゴルフ大会、2回目は11月に昔の遊びや藁縄のない方を一緒に行い、3回目は学習発表会を参観しました。

グラウンド・ゴルフ大会では、はじめに高齢者がルール説明と実技指導を行いました。グラウンド・ゴルフ経験のない子供たちは8ゴールで40打50打と多い打数にも関わらず、と



ても楽しい1日でした。《保護者の声》「自分たちで編んだ藁縄で長縄跳びをしたのはいい思い出ですね。」《子供たちの声》「グラウンド・ゴルフが初めての僕たちはルールや、やり方を教えてもらい、とても楽しい交流ができました。」

火焚き（厄払い）行事

1月には子供たちの健やかな成長を願うとともに、地域全員の無病息災を祈願して鬼火焚き厄払い行事を実施しています。

この行事の実施にあたり、4週間前から材料（古材軽トラック4台分）を地区の公園まで運搬し、当日は早朝から子供会を中心に、自治会、高齢者クラブ会員が一緒になって孟宗竹の切り出し運搬、小さな竹（ニガ竹）40束の切り出しや運搬、運んできた孟宗竹の周りに



古材でヤグラを組み、その周囲をニガ竹で囲んで準備は終了。

一方、お母さん方は豚汁とぜんざい作りを終えて夜を待ちます。

夕暮れになると近隣の方々が孫と一緒に門松やしめ縄、餅を片手集まってきます。



年長組（6年生）の火入れ式で点火された火を囲み、餅を焼いたりお母さん方が作った豚汁やぜんざいを食べたりしながら長い夜を楽しんでいます。

餅つき大会

12月には育成会が中心となり餅つき大会を実施しています。

この餅つき大会には小学生・中学生そしてお父さんお母さんと高齢者も参加し、3世代交流の場となっています。



初めて体験する子供もお米を洗ったり、かまどの火を焚いたり、芋餅用のさつま芋の皮をむいたり慣れない手つきで頑張っています。米が蒸しあがると、子供たちは代わるがわる餅をつきます。つきあがった餅を参加者全員で試食した後、一人暮らしの高齢者宅へ配り大変喜ばれています。私たち高齢者は餅つきの準備や蒸し具合、手

まぜ、手揉み等を指導しています。

この3世代交流の場となる餅つき大会は、祖父母から父母、そして子供たちへと受け継がれている行事ですが、少子高齢化で子供の数が年々減少し今後が懸念されます。

防犯守り隊

8月には、地区公民館を中心に地域の自治会や学校、消防団、高齢者クラブ員等の自主参加で犯罪のない団地を目指して防犯活動を



行いました。

隊員は日常的にも団地内9区それぞれで学校・公園・運動場をくまなく防犯パトロールをしているため、事前に犯罪が防止され目立った被害もなく、また、押し売りや違法セールス防止にも役立っています。参加者のほとんどは高齢者です。

地域づくりによる介護予防推進事業

1月には日置市地域包括支援センターの介護推進モデル地区として妙円寺2区自治会が指定され、1月8日からの3カ月間毎週木曜日の午後活動しました。この事業は厚生労働省から鹿児島県が指定され、そして日置市の妙円寺2区の自治会が指定されたものです。21人の会員が地域の行事や自治会活動に積極的に参加するという妙寿会の基本方針に沿って、協力しながら活動しました。

